

提出順	11	発言順	11	令和 2 年 2 月 20 日
				午前・午後 9 時 18 分受領

(3 枚中 No. 2)

令和 2 年 2 月 20 日

安曇野市議会議員 召田 義人 様

安曇野市議会議員

井出 勝正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和 2 年安曇野市議会 3 月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問 時間	分
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()		
	担当部長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input checked="" type="checkbox"/> 財政部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input checked="" type="checkbox"/> 福祉部 <input checked="" type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()		
質問事項	<input checked="" type="checkbox"/> 子育てを支援し、高齢者を大切にする安曇野市に		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

子育て世代を応援し、高齢者を大切にする市政こそ、選ばれる安曇野市になるのではないかと。そのために、

- ① 国保税の「均等割」については、せめて 18 歳未満の子どもたちを外したらどうか。
- ② 市民税などの滞納を解消するために、野洲市のような「市債権管理条例 (ようこそ滞納していただきました条例)」や「暮らし支えあい条例」を作り、生活困窮者等の相談に応じる総合的な窓口を設けたらどうか。
- ③ 子どもたちの成長と発達を保障するために、学校給食費を無償化し、子育て世代の負担の軽減を図ったらどうか。まず、幼保・小中学校に子どもが 3 人以上在籍する世帯の第 3 子から、給食費の無償化を始めるのはどうか。
- ④ 子どもの貧困対策を進めるために「子どもの貧困対策条例」(仮称)を策定して、子どもの貧困をなくす取り組みをすすめたらどうか。そのために、子どもの貧困の実態調査を行って「子どもの貧困対策条例」(仮称)策定に活かしながら、条例に沿って子どもの貧困をなくす目標を設定し、子どもの貧困対策を進めたらどうか。
- ⑤ 三郷地区の東部や西部認定こども園の新改築を早く実施計画に盛り込み、推進すべきではないか。
- ⑥ 老人福祉総務費として使われる入浴料金割引券交付事業は、使い勝手の良い無料券にして利用率を高め、高齢者や家族はもちろん市内の入浴施設にも喜ばれるものにしたらどうか。

